

## 2019 年度日本海洋学会通常総会議事録

日時:2019 年 5 月 27 日(月)18:30-20:20

場所:幕張メッセ国際会議場(103)

出席者 出席 42 名、委任状 162 名、計 204 名

### 1. 開会

開会に先立ち、北出集会担当幹事より、学会会則第 4 章第 28 条の規定による定足数に達しており、総会の成立要件を満たしている旨報告があった。

### 2. 議長選出

張勁会員を議長として選出した。

### 3. 会長挨拶(神田会長)

総会開催に先立って、神田会長より挨拶があった。堀部純男名誉会員、Walter H. Munk 博士、Wallace S. Broecker 博士がご逝去されたことが報告され、哀悼の意が示された。東塚知己会員が西田賞を受賞する件が報告された。川幡穂高会員が文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)を、鶴田忠彦会員が文部科学大臣表彰科学技術賞(開発部門)を、白井厚太郎会員が文部科学大臣表彰若手科学者賞を受賞した件が報告された。また、海洋立国推進功労者表彰を新野宏会員、古谷研会員、大島慶一郎会員、白山義久会員が受けた件が報告された。研究発表大会におけるセッション制や海洋生物学研究会など日比谷前会長が行った改革を着実に推進するとともに、必要な点について改善を行っていくことが述べられた。海洋分野での若手研究者の確保、海洋研究を実施する上でのインフラの確保、学会運営の安定化を柱として学会運営を行っていくことが述べられた。

### 4. 報告事項

#### 1) 会務報告

2018 年度会員異動状況、Journal of Oceanography、海の研究、JOS ニュースレターの発行状況、2018 年度大会の報告及び 2019 年度以降の大会の予告、2019 年度各賞受賞候補者の選定結果、各賞候補者選考委員会委員の選挙結果、各委員会・支部・研究会の活動状況などについて報告があった。

#### 2) 学界関連報告

学界関連情報紹介された。JpGU および水産・海洋科学研究連絡協議会、創設 100 周年を迎える IUGG に関する報告がなされた。

#### 5. 審議事項

##### 1) 2018 年度事業報告ならびに決算報告について

配布資料に基づき説明があった後、原案が承認された。

##### 2) 2018 年度監査報告について

2018 年度の会計処理が適切に行われていたことを確認した旨報告があった。監査報告を踏まえ、2018 年度事業報告、決算報告、監査報告が承認された。

##### 3) 2019 年度事業計画並びに予算案について

配付資料に基づき説明があった後、原案が承認された。

以上